

ハムレットマシーン

Mr.daydreamer #10

横浜公演 2025

12/7 (日) - 9 (火)

福岡公演 2026

1/17 (土) - 18 (日)

構成・演出

上野隆樹

原作

ハイナー・ミュラー

舞台美術

浦川大志

Mr.daydreamer #10 ハムレットマシーン

構成・演出

上野隆樹 (Mr.daydreamer)

原作

ハイナー・ミュラー

出演

紗羽／古川智恵子／赤阪陸央／珠緒 (以上、Mr.daydreamer)

渡邉大 (Space_)

— 私はハムレットではない。

旧東ドイツの劇作家ハイナー・ミュラーの代表作『ハムレットマシーン』。シェイクスピア『ハムレット』をはじめとした膨大な演劇作品、詩、小説の解体・再構築によって編まれた、たった8ページのテキスト。そこにあるのは物語ではなく、ミュラーの生きた動乱の世が投影された、瓦礫のように散らばる言葉、断片化されたイメージです。

その難解さゆえに「上演不可能」と評されながら、世界中で上演を試みられてきたこのテキストに、福岡を拠点に現代悲劇の創作に取り組む Mr.daydreamer が挑みます。

俳優の存在と呼応するリアルタイム演算を用いた映像演出、舞台と観客の境界を取り払う「広場型」の空間、そして画家 浦川大志氏が担う舞台美術。時代・空間・領域を越境し、観るものを巻き込む『ハムレットマシーン』をお届けします。

Former East German playwright Heiner Müller's landmark Hamletmachine is a mere eight-page text woven from the disassembly and reconstruction of a vast body of plays, including Shakespeare's Hamlet, poems, and novels. What we find there is not a story, but scattered words and fragmented images that reflect the turbulent times in which Müller lived. Long branded "unperformable" for its complexity, it has nevertheless been attempted on stages around the world—and now Mr.daydreamer, based in Fukuoka and dedicated to creating contemporary tragedies, takes up the challenge. Our production employs visual effects driven by real-time computation that responds to the actors' presence, a "square-style" space that dissolves the boundary between stage and audience, and scenography by Artist Taishi Urakawa. Crossing time, space, and disciplines, we present a new Hamletmachine that draws its viewers in.
*Performances will feature English subtitles.
*Performance information in English is available on our website.

Mr.daydreamer

“現代悲劇を創作すること”を活動趣旨とし、福岡を現在の拠点とする演劇ユニット。通称デイドリ。
演劇の「同空間・同時間」という最大の特性を引き出すことを目的とした、俳優の身体性（身体言語としての特性）と、インタラクティブな映像表現の調和による空間芸術としての演劇創作を得意としている。2022年より、“ソクラテスシリーズ”としてプラトンの対話篇を原作とした演劇創作に取り組み、同年12月に『ソクラテスの弁明』（福岡市）、2023年12月に『クリトン』（神奈川県小田原市、YPAM2023 フリンジ参加）、2024年8月に『パイドン』（福岡市）を上演した。



お問い合わせ

mr000daydreamer@gmail.com 070-4105-8865 (制作担当ノガミ)

☒ @mr000daydreamer

・本公演は原作戯曲の内容に基づき、暴力的・性的な表現、ならびにそれらを想起させる演出が一部含まれております。小さなお子様や不安を感じられる方のご観劇の際はご注意ください。事前の戯曲確認なども可能ですのでお問い合わせください。

【スタッフ】制作：野上紗羽 (Mr.daydreamer) / 舞台監督：古賀駿作 (万能グローブ ガラバゴスダイナモス) / 舞台美術：浦川大志 / 映像・テクニカル：上野隆樹 (Mr.daydreamer) / 音響 (福岡公演)：平野美羽 (演劇空間ロッカクナット) / 照明 (福岡公演)：高松奈緒子 / 衣装：池田千春 (NeMo) / フライヤーデザイン：スタジオおぼたみ / フライヤービジュアル：浦川大志

【横浜公演クレジット】主催：Mr.daydreamer / YPAM フリンジ 2025 参加作品 / 公益財団法人公益推進協会「林ひろみ基金」による助成事業【福岡公演クレジット】主催：Mr.daydreamer・パピオビールーム共同事業体・福岡舞台芸術施設運営共同事業体・なみきスクエアみらいネットワーク・みなみ地域振興グループ・福岡市 / 共催：(公財)福岡市文化芸術振興財団 / キビるフェス 2026 参加作品 / 「福岡銀行ふるさと振興基金」による助成事業 / 公益財団法人西日本シティ財団「地域文化助成事業」による助成事業

舞台美術において、画家 浦川大志氏とのコラボレーションを実施。

浦川大志：1994年福岡県生まれ、2017年九州産業大学芸術学部卒業。ゲームやGoogleマップの空間描写の方法を参照した空間構成、Photoshopやペイントソフトなどのデジタル的な筆致が特徴。2026年1月6日(火)～3月22日(日)にかけて、福岡市美術館で「浦川大志展(仮称)」を実施予定。



横浜公演 | YPAM フリンジ 2025 参加作品

2025年

12月7日(日) 13:00- / 18:00-

12月8日(月) 13:00- / 20:00-

12月9日(火) 14:00-

- ・全5回公演、上演時間は1時間を予定。
- ・12月6日(土) 18:00に、無料・予約不要の公開ゲネプロ(本番と同じ条件で行うリハーサル)を実施します。
- ・12月7日(日)・8日(月)の公演間の時間は、舞台美術を無料で観覧いただけます。

Art Center NEW (〒220-0012 横浜市西区みなとみらい5-1 新高島駅B1F)

みなとみらい線「新高島駅」下車、地下1階直結
「横浜駅」東口から徒歩約10分

福岡公演 | キビるフェス 2026 参加作品

2026年

1月17日(土) 13:00- / 19:00-

1月18日(日) 13:00- / 18:00-

- ・全4回公演、上演時間は1時間を予定。
- ・1月16日(金) 20:00に、公開ゲネプロを実施します。(入場料一般1,000円、U-22無料。予約不要)
- ・アフタートークを実施予定。詳細は後日サイト等でご案内いたします。

塩原音楽・演劇練習場 大練習室 (〒815-0032 福岡市南区塩原2丁目8-2)

西鉄電車大牟田線「大橋駅」より、天神方面へ向かって徒歩約15分
西鉄バス「南市民センター前」下車すぐ

チケット

一般：3,000円

各種割引 (U-22・キビる割・YPAM参加登録者)：2,000円

応援チケット (特典付き)：5,000円

スーパー早割：500円 (福岡・横浜それぞれ先着20名限定、10月末までの受付)

チケットはTeketもしくは当日受付でのお取り扱い。Teketでの事前のご予約をおすすめいたします。

U-22……………22歳以下が対象。年齢のわかるものを受付でご提示ください。

キビる割……………キビるフェス 2026 の他のプログラムの半券または予約画面等を受付でご提示ください。

YPAM参加登録者……………YPAM チケットシステムのみでの取扱。

応援チケット……………売上を今後の活動資金に充てさせていただきます。限定ポストカード付き。

希望者のお名前をクレジット掲載いたします。

